

IND-2002-1708

フェアコール RA

回転式空気圧縮機専用油

フェアコール RAは、各種回転式空気圧縮機に適用できます。圧縮機の高効率化、高負荷指向等による厳しい要求性能に対応するため、基油に高度水素化分解基油を採用しました。また、厳選した添加剤を配合することにより、とくに空気圧縮における高い酸化安定性と低いスラッジレベルを維持することが可能となりました。屋内外を問わず安心してご使用頂ける回転式空気圧縮機専用油です。

●特長

1. スラッジトラブルを追放します

フェアコール RAは、圧縮機の厳しい使用条件を考慮した各種の高温酸化試験において、従来の市販品以上の酸化寿命を確保した高性能回転式空気圧縮機専用油です。各メーカー機種による広範囲な実機フィールドテストにおいても使用途中でのスラッジ生成によるトラブルやオーバーホール時のクーラー付着スラッジが少ないことが実証されています。

2. 寒い時でも容易に起動

フェアコール RAは、高粘度指数基油の採用により、粘度に対する温度変化が小さく、良好な潤滑性、シール性を保持できます。とくにフェアコール RA 32は低温時の動粘度が低いため、より小さな力で起動できます。

3. ドレン切り作業が楽になります

回転式空気圧縮機では空気中の水分が凝縮して使用油中に混入することは避けられませんので、ドレン（凝縮水）の排出を容易にするためには優れた水分離性が必要です。

フェアコール RAは、広い温度範囲で優れた水分離性を示しますので、使用油の乳化や排水への油の流出などのトラブルが防止でき、管理が容易になります。

4. 圧縮機をさびから守ります

フェアコール RAは、優れたさび止め性能を有しており、持続性のあるさび止め効果を発揮します。

5. あわ切れの良い油です

運転時の負荷変動によるタンク内潤滑油のあわ立ちは圧縮機の正常運転の妨げになります。

フェアコール RAは、表面あわが少なく、また、あわ切れ性にも優れており、あわ立ちによるトラブルを防止します。

6. 運転時の油臭がほとんどありません

作業室内での油の臭気が問題にされることがありますが、フェアコール RAは着臭原因となるような成分を含みませんので不快臭を防止できます。

●注意事項

本油を保管中、まれに赤味を帯びた色に着色することがあります。これはアミン系酸化防止剤に起因するものですが、酸化防止性能等には影響はありませんので、通常通りご使用ください。

●用途

スクリー圧縮機
スクロール圧縮機
ロータリーベーン圧縮機

●荷姿

200Lドラム、20Lペール缶

●フェアコールRAの代表性状

| 種類 (ISO VG) | 32 | 46 | 68 |
|-------------------------------|-------|-------|-------|
| 色 (ASTM) | L0.5 | L0.5 | L0.5 |
| 密度 (15°C) g/cm ³ | 0.844 | 0.854 | 0.869 |
| 動粘度 (40°C) mm ² /s | 32.76 | 45.01 | 68.64 |
| (100°C) mm ² /s | 6.01 | 7.28 | 9.23 |
| 粘度指数 | 131 | 124 | 111 |
| 低温粘度 (CCS, -18°C) mPa·s | 1,000 | — | — |
| 引火点 (COC) °C | 244 | 260 | 272 |
| 流動点 °C | -25 | -25 | -20 |
| 抗乳化性 (54°C) 40-40-0 min | 5 | 10 | 10 |
| 酸価 mgKOH/g | 0.04 | 0.04 | 0.04 |
| さび止め性 (蒸留水, 60°C, 24h) | さびなし | さびなし | さびなし |
| 消防法危険物分類 | 第4石油類 | | |

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。(2017年8月)



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

| | |
|------------|---|
| 成分： | 潤滑油基油、潤滑油添加剤 |
| 絵表示： | なし |
| 注意喚起語： | なし |
| 危険有害性情報： | なし |
| 注意書き： 安全対策 | <ul style="list-style-type: none"> • 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 • 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 • 眼に入れないこと。飲み込まないこと。 • 取り扱い後はよく手を洗うこと。 • この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 |
| 応急措置 | <ul style="list-style-type: none"> • 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。 • 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 • 眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。 • 皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。 |
| 保管 | <ul style="list-style-type: none"> • 直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。 • 一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。 |
| 廃棄 | <ul style="list-style-type: none"> • 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。 • 不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。 |